

# よく分かる！京都市の政策評価制度



政策評価結果

京都のまちの今を知る仕組み  
「政策評価制度」について、  
わかりやすく解説します！



大

- ・京都市では、「はばたけ未来へ！<sup>みやこ</sup>京プラン（京都市基本計画）」に示した6つの「京都の未来像」の実現をめざして、様々な政策を推進しています。
- ・これは、京プランの政策と施策に対応した「政策評価制度」について、市民の皆様理解や関心を深めていただくために、分かりやすく解説したものです。
- ・政策評価結果冊子と併せてご覧いただければ幸いです。

平成26年3月



京都市

はばたけ未来へ！  
みやこ  
京プラン  
京都市基本計画  
平成23(2011)～32(2020)年度

# 京都市の政策について



京都市では、6つの未来像の実現をめざして、いくつかの分野ごとにどう取り組むかを決めています。これを「政策」と言います。  
この政策を「施策」や「事業」という具体的な形にして、まちづくりを進めています。

## 京都がめざすまちの姿

〈はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）に掲げる6つの未来像〉



地球環境に暮らしが豊かに調和する  
**「環境共生と低炭素のまち・京都」**

歴史・文化を創造的に活用し、継承する  
**「日本の心が感じられる国際都市・京都」**

伝統と知恵を生かし、豊かな生活を支える  
**「環境と社会に貢献する産業を育てるまち・京都」**

いのちと暮らしを守り、安心・安全で幸福を実感できる  
**「支え合い自治が息づくまち・京都」**

だれもがともに学び成長し、未来を担う若者が育つ  
**「学びのまち・京都」**



人間らしくいきいきと働き、家庭・地域で心豊かに生活できる  
**「真のワーク・ライフ・バランスを実現するまち・京都」**



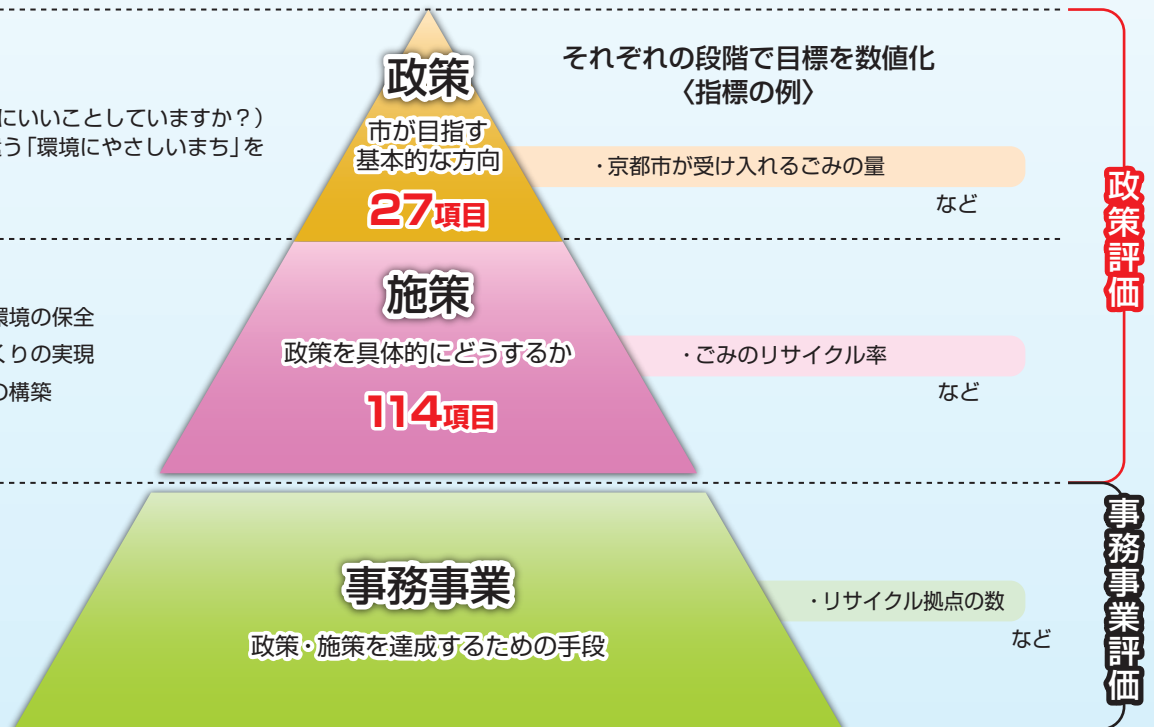
## 政策、施策及び事務事業の体系

### 政策分野1「環境」の例

● DO YOU KYOTO?（環境にいいことしていますか？）を合言葉に、自然環境を気遣う「環境にやさしいまち」をめざす

- 自然環境と暮らしを気遣う環境の保全
- 低炭素型のくらしやまちづくりの実現
- ごみを出さない循環型社会の構築

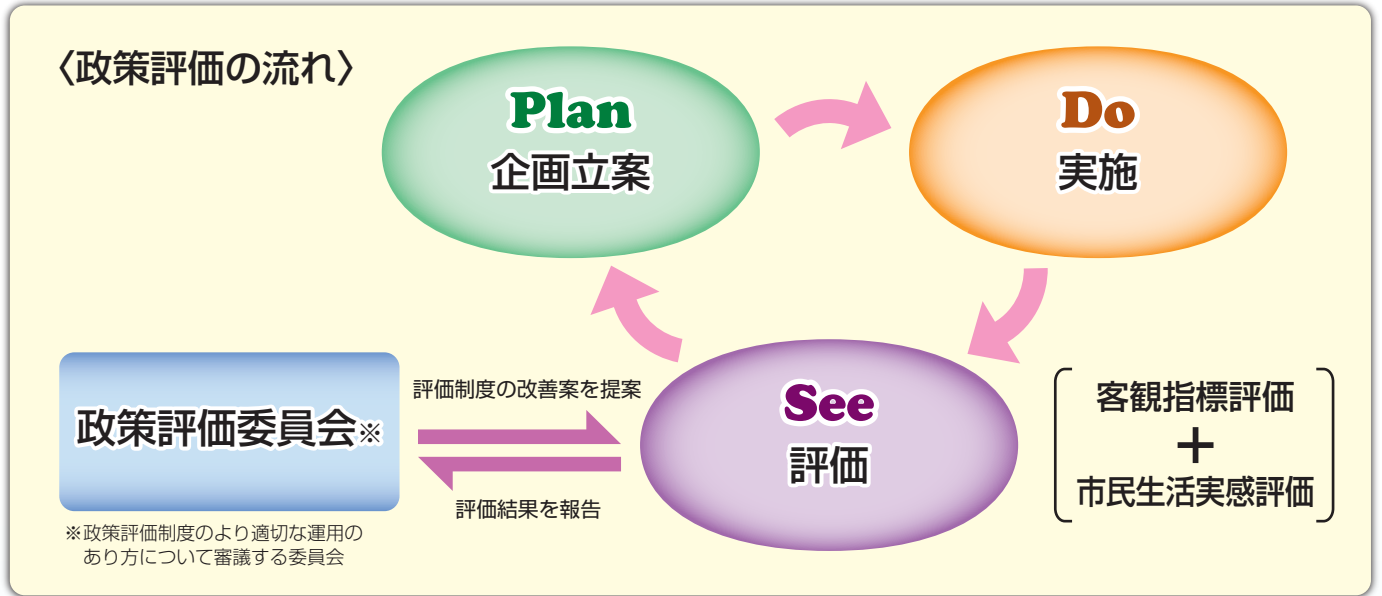
- エコカーの普及促進
- 太陽光発電の利用促進
- リサイクル拠点の設置拡大



# 政策評価制度とは？

## 〈評価の必要性〉

政策の達成状況を把握し、良かった点や悪かった点を見極めて次の政策に生かすため、評価を行っています。



まちづくりの主角は、市民ひとりひとりで。  
そこで、政策評価では、統計データやアンケートを通して、市民の目線に立ち、  
京都の現状をつかんで、分かりやすく伝えていきます。

■ 政策評価制度は、市民の皆様の目線に立ち、京都市基本計画に掲げた政策・施策それぞれの分野において、市民生活の状態が今どのようなになっているかを、各種の統計データやアンケート調査を基に把握し、市政の推進に生かすためのものです。

■ 政策評価には、2つの役割があります。

- ①市政の推進状況について総合的・体系的な情報を提供し、より効果的な政策の立案や市政の推進に貢献します。
- ②政策評価の結果を市民に分かりやすい形で公開し、市民の市政に対する関心や理解が深まるようにしていきます。

京都市は、他の都市に先駆けて平成16年度から政策評価制度を本格的に導入しています。



## 〈政策評価制度の主な経緯〉

- 平成15年度 政策評価制度を試行実施
- 平成16年度 政策評価制度を本格実施
- 平成19年度 政策評価を含む7つの評価を継続的な取組とする「行政評価条例（京都市行政活動及び外郭団体の経営の評価に関する条例）」（平成19年6月）を施行
- 平成23年度～ 新たな京都市基本計画「はばたけ未来へ！ 京プラン」に対応した政策評価を実施

# 評価の方法とは？

政策評価では、客観指標評価と市民生活実感評価の2つの手法を使って、5段階の総合評価を行っています。



〈例〉施策0101 「自然環境とくらしを気遣う環境の保全」(数値は例示)

## 客観指標評価

統計調査等を基に約300の指標を設定し、その達成度により評価

## 市民生活実感評価

3,000人の市民の方々に日々の生活実感を尋ねるアンケートを実施し、その結果により評価

指標ごとに目標値や評価基準を設定します。

### 〈客観指標の例〉

全京都市立小学校における、こどもエコライフチャレンジ実施率  
評価方法：目標値(100%)に対する達成度

- a：95%以上
- b：75%以上～95%未満
- c：55%以上～75%未満
- d：35%以上～55%未満
- e：35%未満

市民生活実感調査を実施します。

### 〈調査の設問例〉

問：「京都の子どもたちは、山紫水明の自然環境をかけがえのないものと実感している。」

- 答：a：そう思う  
b：どちらかというと思う  
c：どちらとも言えない  
d：どちらかというと思わない  
e：そう思わない

新しい統計数値やデータなどを調査します。

### 最新数値

実施率96%

回答を集計します。

有効回答数619のうち

- a：293 (47.3%)
- b：159 (25.7%)
- c：95 (15.3%)
- d：45 (7.3%)
- e：27 (4.4%)

a～eの5段階で評価します。

### 客観指標評価

a

各回答を点数化した合計点によりa～eの5段階で評価します。

### 市民生活実感評価

a

### 5段階評価の区分

- A：政策(施策)の目的が十分に達成されている
- B：政策(施策)の目的がかなり達成されている
- C：政策(施策)の目的がそこそこ達成されている
- D：政策(施策)の目的があまり達成されていない
- E：政策(施策)の目的が達成されていない

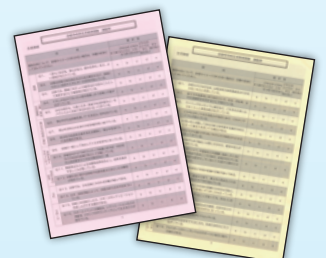
2つの評価結果を基にA～Eの5段階で評価

## 総合評価

A

### ● 市民生活実感調査 ●

- ・毎年5月頃に京都市民3,000人を選び(無作為抽出)、アンケートを実施しています。
- ・日々の生活実感や政策の重要度、市政への関心度、幸福度等を調査しています。



市民生活実感調査の調査票





### ③ 指標をもっと詳しく見る

「客観指標基礎データ」冊子でそれぞれの指標についての情報を詳しく見てみましょう！

政策名		1 環境																
指標名	本市が受け入れるごみ量 (トン)																	
担当部署	①	総機	213-4930															
1 指標の説明	本市が1年間に受																	
2 指標の意味	②	算出方法・出典等	算出方法：事業担当課調べ															
4 数値	<table border="1"> <tr> <th>10年後(平成32年度)</th> <th>平成23年度</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>49</td> <td>環境社会推進基本計画(2009-2020)</td> </tr> <tr> <td>前回数値</td> <td>48.9万</td> <td>244</td> </tr> <tr> <td>最新数値</td> <td>46</td> <td>48.0万</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>99.8%</td> <td></td> </tr> </table>			10年後(平成32年度)	平成23年度	目標	目標値	49	環境社会推進基本計画(2009-2020)	前回数値	48.9万	244	最新数値	46	48.0万	達成率	99.8%	
10年後(平成32年度)	平成23年度	目標																
目標値	49	環境社会推進基本計画(2009-2020)																
前回数値	48.9万	244																
最新数値	46	48.0万																
達成率	99.8%																	
5 評価基準	④	6 基準説明	7 評価結果															
最新値-目標値が a: 0トン以下 b: 0.17トン超~3.17 c: 3.17トン超~6.2 d: 6.2トン超~9.4 e: 9.4トン超		18.0万トン)を達成 市循環型社会推進基 )の基準年度(平成 (57.4万トン)を超 b~dは等間隔(約 )基準を設定	23 24 25 ⑤															

「客観指標基礎データ」冊子のページ例

### 〈主な掲載項目〉

#### ① 指標名・担当部署

- 指標の名称と、それを設定・把握している担当部署を記載しています。

#### ② 指標の説明・意味・算出方法

- それぞれの指標が何を意味するのか、なぜその指標をこの政策・施策の評価に用いるのかなどを、実績値の算出方法や出典と共に記載しています。

#### ③ 数値

- 当該年度の評価で達成すべき目標値とその設定根拠、最新実績と前回実績と両者の推移状況を記載しています。

#### ④ 評価基準・基準説明

- 最新実績が目標値にどこまで近付けば目標達成と言えるかなど、予め客観的な評価基準を定めており、5段階で評価する際の区分とその考え方を記載しています。

#### ⑤ 評価結果

- 「④ 評価基準・基準説明」に基づく評価結果(3年分)を5段階で記載しています。

Point!

### 「評価票」冊子の読み方

#### Step1 「② 客観指標評価」、 「③ 市民生活実感評価」

達成状況や市民の生活実感の状況をとらえる。

- \* 過去からの推移や経年変化も確認してみましょう。
- \* 特徴的な変化が見られるものなど、個別の客観指標については、「客観指標基礎データ」冊子を確認しましょう。

#### Step2 「⑤ 総合評価結果」

②, ③を踏まえた総合評価を確認し、評価結果に至った経緯や原因をとらえる。

- \* 前年度との比較や留意すべき評価結果も確認しましょう。

#### Step3 「⑦ 今後の方向性」

市の課題と評価結果や原因分析を踏まえた今後の方向性をとらえる。

- \* 「④ 政策の重要度」や「⑥ 政策を構成する施策」とも関連づけて、今後の考え方や取組内容を確認しましょう。また、それぞれの施策の評価票も確認しましょう。

※ それぞれの詳しい内容については、京都市情報館に掲載している各冊子をご覧ください。

# 政策評価の活用

- 評価を行うことで、目標達成までの進行管理や過去との比較などが可能になります。
- 評価を通して、取組成果の原因を分析し、課題と今後の方向性を把握することで、市政の推進に生かしていきます。
- 評価結果は毎年市会に報告し、ホームページ等で公表します。  
これにより、市政の課題と方向性を市民の皆様と共有していきます。
- このように、評価結果は、市役所や市民の皆様とのコミュニケーションツール（議論するための道具）として活用します。



## 市民意見申出制度

- 行政評価条例に基づき、政策評価の方法や結果、制度に関する事項について意見を承っています。
- 様式は定めていません。ホームページのメールフォームやFAX,電話等でも受け付けています。
- 頂いた御意見等については、誠実に対応し、結果を公表し、政策評価委員会に報告いたします。

— 京都市情報館「市民意見申出制度」ホームページアドレス —

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000110785.html>

これまでの評価結果や政策評価冊子については、こちらまで

— 京都市情報館「政策評価制度」ホームページアドレス —

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035589.html>

## 京都市総合企画局政策企画室

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地  
電話 075-222-3035 FAX 075-212-2902  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035589.html>

